



LIFE IN AMERICA



NO.1, AUGUST, 2017

龍野北高校の皆さん、こんにちは。夏休みも終わりですね。新学期の準備はできていますか。私は予定通り 8 月 1 日に渡米しました。派遣先は兵庫県の姉妹州／県であるワシントン州です。ワシントンというとアメリカの首都のワシントン DC と勘違いする人もいますが、ワシントン州は西海岸、ワシントン DC は東海岸と実は真逆の位置にあります。ワシントン州はアメリカの別の州に比べて比較的、日本に近く、乗継にもよりますが、飛行機で 9 時間ほどです。ただ、時差は 16 時間もあります。例えば、今シアトルは 8 月 24 日金曜日 22 時ですが、日本では 25 日土曜日の 14 時です。



さてアメリカに到着してから約 3 週間、日本ではそんなに苦労しないことでも、書類が沢山あったり、早口でしゃべられて理解できなかつたりして生活基盤を整えるのに苦労しています。特にこちらは日本のようにバスや電車などの公共交通機関が発達していないので自家用車がないとどこにも行けません。車は何とか購入したものの、ハンドルも走行車線も逆なのでまだかなり怖いです。今はホームステイですが、今月末からやっと契約したアパートに引っ越し、そこで生活する予定です。



ところで皆さんは皆既日食のニュースを見ましたか。シアトルでは 8 月 21 日の 9 時から 10 時 20 分まで皆既日食が観察できるということで、たくさんの方が特別なメガネをあらかじめ購入して観測に備えていました。私はシアトルのダウンタウンで日本語教育の講義を受けていましたが、講師の先生が 10 時から 20 分間お休みくださったので建物の外に出て、親切な方にメガネを借りて見せてもらいました。右の写真はそのサングラス越しにスマホで撮ったものです。



その他、8 月 24 日にはワシントン州の州都であるオリンピアの教育省で世界言語プログラムの指導主事をされている Angela Davila さんにお会いしてワシントン州の言語教育について話をさせていただきました。



日本と同じように外国語の早期教育が進められているそうです。

いよいよ来月からは学校が始まります。日本はまだまだ暑いと思いますが、新学期をお互いがんばりましょう。次号では学校の様子をレポートしたいと思っているので、よかったらまた読んで下さいね。